

放置森林を整備し見通しの良い環境に変えた事例

事業名：里山林整備事業（景観保全型）

市町名 大竹市

取組のきっかけ・経緯

- ・放置森林整備の募集に対して応募があった。

今後の展開

- ・周囲には依然としてうっそうとした森林が残っているため、市広報誌等を活用し、事業の周知を図る。

取組の内容

- ・事業主体：大竹市
- ・実施場所：廿日市市大野字横撫 外1地番
- ・業務委託先：佐伯森林組合
- ・業務量：2.26ha
- ・業務金額：3,616千円
- ・業務期間：令和3年4月～令和4年3月

取組後の感想

【良かった点】

- ・住宅付近の森林までしっかり間伐されたことで、地域住民の方の森に対する意識が改善された。

【整備後】



【整備後】



放置森林を整備し見通しの良い環境に変えた事例

事業名：里山林整備事業（景観保全型）

市町名 大竹市

取組のきっかけ・経緯

・実施場所の亀居公園内では竹林がうっそうとしており、景観を阻害していた。また、地域住民からも伐採要望が出されていた。

今後の展開

・公園内には依然としてうっそうとした竹林が残っているため、人目につきやすい箇所から順に継続実施する。

取組の内容

- ・事業主体：大竹市
- ・実施場所：大竹市小方2丁目（亀居公園内）
- ・業務委託先：佐伯森林組合
- ・業務量：0.69ha
- ・業務金額：1,571千円
- ・業務期間：令和3年4月～令和4年3月

取組後の感想

【良かった点】

- ・日差しが遮られ暗かった公園が、少し明るくなった。
- ・見通しが良くなり、より公園内の景観を楽しめるようになった。

【整備後】



【整備後】

